

# 電動アクチュエータ用 多軸コントローラ ECMGシリーズ



MULTI-AXIS CONTROLLER ECMG SERIES

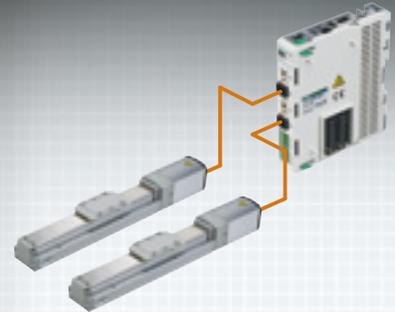
## 最大16軸接続可能 省スペースに貢献!

アクチュエータを最大16軸接続可能

1ユニット2軸接続対応

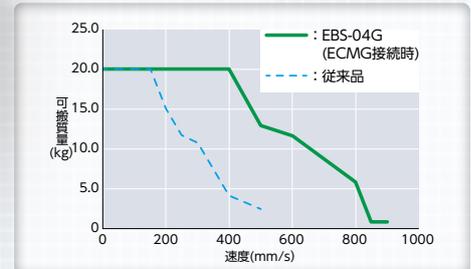


設置スペース  
従来比  
**40%**



基本性能大幅向上

可搬質量 最大5倍以上  
最高速度 最大2倍

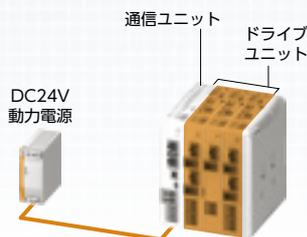


### 3種類の動力電源供給方式に対応

#### 一括配線方式

##### 配線工数削減

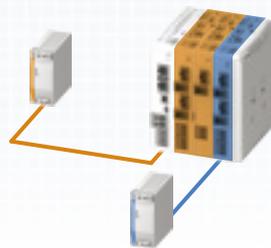
電源供給を通信ユニットから各ドライブユニットに一括供給



#### 混在配線方式

##### 電流値による軸数制限なし

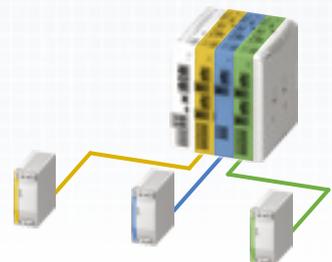
高い消費電流のドライブユニットのみ動力電源を別途供給



#### 個別配線方式

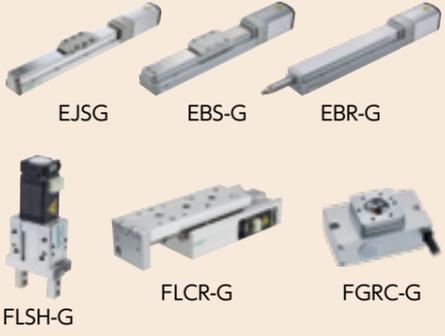
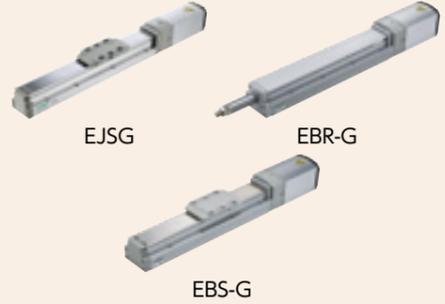
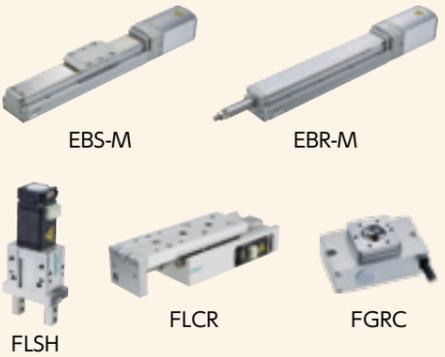
##### 電流値による軸数制限なし、高い安全性を確保

各ドライブユニットに動力電源を直接供給



ステッピングモータ コントローラ概要

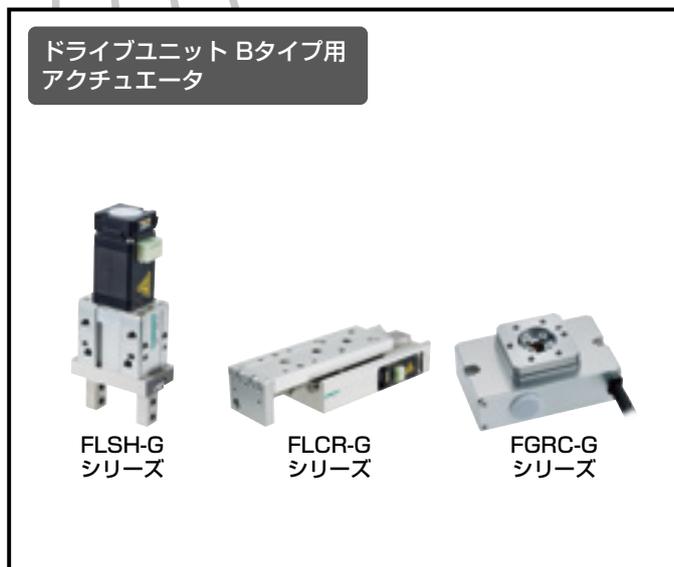
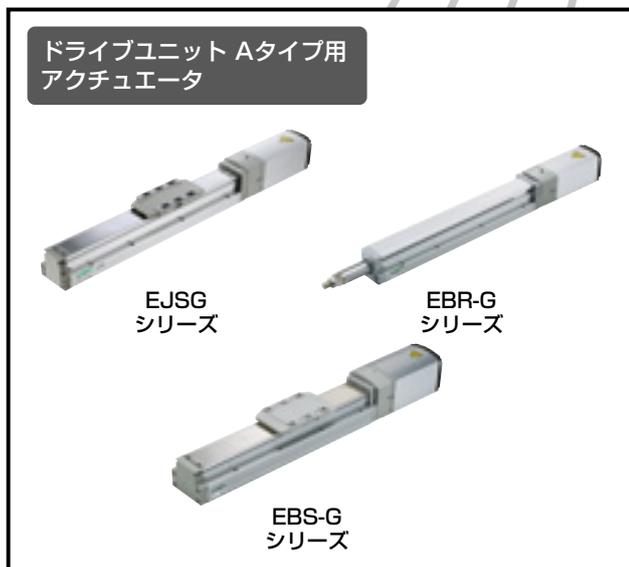
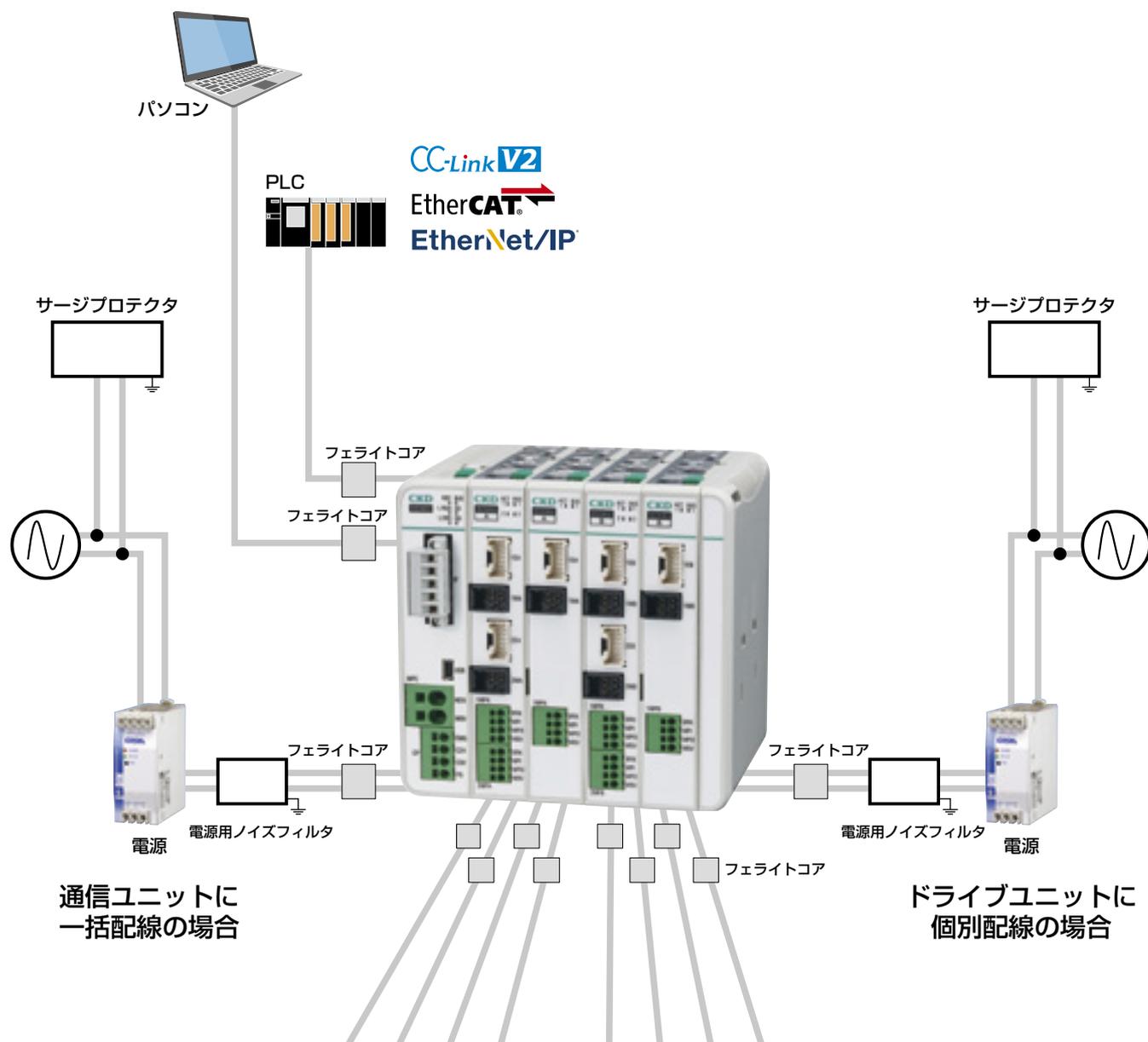
CKDは単軸コントローラと多軸コントローラを取り揃えております。  
多軸コントローラはアクチュエータ3軸以上でご使用の場合、メリットがあります。

		対応アクチュエータ
多軸コントローラ	 <p>全タイプのアクチュエータを個別に制御可能 必要に応じて増減ができる 連結方式を採用</p> <p><b>ECMG</b></p>	 <p>EJSG EBS-G EBR-G FLSH-G FLCR-G FGRC-G</p>
	 <p>スライダタイプ、ロッドタイプの アクチュエータを制御可能</p> <p><b>ECG-A</b></p>	 <p>EJSG EBS-G EBR-G</p>
	 <p>グリッパタイプ、テーブルタイプ、 ロータリタイプの アクチュエータを制御可能</p> <p><b>ECG-B</b></p>	 <p>FLSH-G FLCR-G FGRC-G</p>
	 <p>全タイプのアクチュエータを 制御可能</p> <p><b>ECR</b></p>	 <p>EBS-M EBR-M FLSH FLCR FGRC</p>

コントローラ仕様・機能一覧表

項目	ECMG	ECG-A	ECG-B	ECR	
最大動作軸数	16軸	1軸			
電源電圧	DC24V±10%			DC24V±10% DC48V±10%	
対応モータサイズ	□20~□56	□35~□56	□20~□35	□20~□56	
設定ツール	ソフト	S-Tools			
	接続ケーブル	USBケーブル(mini-B)			
対応エンコーダ種類	バッテリーレスアブソリュート インクリメンタル	インクリメンタル	バッテリーレスアブソリュート インクリメンタル	バッテリーレスアブソリュート インクリメンタル	
冷却方式	自然空冷				
絶縁抵抗	DC500Vにて10MΩ以上				
耐電圧	AC500V 1分間				
使用周囲温度	0~40℃ 凍結なきこと				
使用周囲湿度	35~80%RH 結露なきこと				
保存周囲温度	-10~50℃ 凍結なきこと				
保存周囲湿度	35~80%RH 結露なきこと				
使用雰囲気	腐食ガス、爆発性ガス、粉塵なきこと				
保護構造	IP20				
外形寸法*1 (DINレール取付)	PIO仕様	-	W35×H146× D76	W38×H159× D100.5	W40×H161× D100.5
	フィールド ネットワーク仕様	W110.4×H130× D110	W35×H159× D100.5		
質量*1 (DINレール取付)	PIO仕様	-	約210g	約340g	約430g
	フィールド ネットワーク仕様	約1120g	約340g	約340g	約430g
対応法令	CEマーキング	○	○	○	○
	RoHS2	○	○	○	○
インターフェース	PIO	-	○	○	○
	IO-Link	-	○	○	○
	CC-Link	Ver.1.10, 2.00	Ver.1.10		Ver.1.10
	EtherCAT	○	○	○	○
	EtherNet/IP	○	○	○	-
機能	位置決め点数*2	64点	64点	512点	
	高可搬モード*3	○	-	-	-
	カレンダー機能	○	-	-	○
	ワーニング機能	○	○	○	○

※1. ECG-A、ECG-B、ECRは1軸動作の時の値です。ECMGは6軸動作(3ドライブユニット)の時の値です。  
 ※2. 1軸あたりの位置決め点数です。  
 ※3. アクチュエータがEJSG、EBS-G、EBR-Gのみ対応です。



各ユニットの説明

● 通信ユニット (ECMG-CNN※30-※※D※※)



フィールドネットワークに接続するユニットです。  
動力電源、制御電源を他ユニットに供給する事が可能です。  
左端に設置します。  
詳細は3ページを参照ください。

● ドライブユニット (ECMG-DNN※30-※※DNN)



電動アクチュエータを駆動するユニットです。  
1ドライブユニットに1軸接続するユニットと2軸接続するユニットが  
あります。またスライダ・ロッドを動作させるAタイプ、  
グリッパ・テーブル・ロータリを動作させるBタイプに分かれています。  
動力電源をドライブユニットに直接供給する事も可能です。  
1つの通信ユニットにつき、ドライブユニットは最大8ユニットまで接続  
可能です。  
詳細は9ページを参照ください。

● エンドユニット (ECMG-PNNN30-EACNN)



多軸コントローラの終端となるユニットです。  
右端に設置します。  
通信ユニットに添付されます。  
詳細は3ページを参照ください。

※セット形番は準備しておりません。ユニット毎の発注となります。